



## 東京税関管内貿易概況（令和7年8月分）速報

令和7年8月分の管内貿易概況（速報）について、輸出は、対前年同月比が8.2%増となり、8月としては過去最大となった。輸入は、同0.8%減となり、2ヵ月連続の減少となった。

その結果、差引額は、7,477億円の輸入超過となった（215ヵ月連続）。

東京港 輸出は8月としては過去最大、輸入は2ヵ月ぶりに増加  
輸出は、非鉄金属、化粧品類及び医薬品等が増加  
輸入は、通信機、電算機類及びＩＣ等が増加

成田空港 輸出は8月としては過去最大、輸入は2ヵ月ぶりに増加  
輸出は、医薬品、半導体等製造装置及び非鉄金属等が増加  
輸入は、電算機類、白金族の金属及び原動機等が増加

羽田空港 輸出は9ヵ月連続の減少、輸入は6ヵ月連続の減少  
輸出は、医薬品、科学光学機器及び映像記録・再生機器等が減少  
輸入は、航空機類、医薬品及び通信機等が減少

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
管内	22,442	8.2%	26.6%	29,919	▲0.8%	34.5%	▲7,477
東京港	6,006	1.3%	7.1%	13,724	2.5%	15.8%	▲7,718
成田空港	15,869	12.1%	18.8%	14,449	3.0%	16.7%	1,420
羽田空港	414	▲14.7%	0.5%	967	▲43.2%	1.1%	▲553
全国	84,252	▲0.1%	100.0%	86,677	▲5.2%	100.0%	▲2,425

為替レート：税関長公示レートの平均値 令和7年8月分	米ドル換算	147.73円/米ドル	前年同月：150.89円/米ドルと比べ2.1%の円高
-------------------------------	-------	-------------	----------------------------

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。  
東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、  
成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、  
羽田空港（羽田税関支署）、  
管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、  
柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。（TEL 050-5533-6995）
3. 東京税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/tokyo/>

# ●東京税関管内 令和7年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,268	10.9	5.6
主 要 品 目 2	科学光学機器	909	-9.1	4.0
主 要 品 目 3	IC	677	-6.9	3.0

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	非鉄金属	624	35.1	2.8	シンガポール
増 加 2 位	半導体等製造装置	1,268	10.9	5.6	中国
増 加 3 位	電気計測機器	671	17.8	3.0	台湾
減 少 1 位	科学光学機器	909	-9.1	4.0	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,514	5ヵ月連続の減少	-6.0	科学光学機器
対E U(注3)	1,913	2ヵ月ぶりに増加	6.3	医薬品
対アジア	14,568	21ヵ月連続の増加	11.6	半導体等製造装置
対中国(注4)	7,415	21ヵ月連続の増加	12.5	
対ASEAN(注5)	3,151	16ヵ月連続の増加	7.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類	2,562	30.9	8.6
主 要 品 目 2	医薬品	2,332	-20.6	7.8
主 要 品 目 3	通信機	2,089	9.9	7.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	2,332	-20.6	7.8	アイルランド
減 少 2 位	航空機類	392	-51.4	1.3	フランス
減 少 3 位	鉱物性燃料	431	-32.4	1.4	オーストラリア
増 加 1 位	電算機類	2,562	30.9	8.6	台湾

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	4,343	6ヵ月ぶりに増加	2.3	原動機	-829
対E U(注3)	4,838	5ヵ月ぶりに減少	-13.7	航空機類	-2,925
対アジア	16,682	2ヵ月ぶりに増加	4.1	通信機	-2,114
対中国(注4)	8,549	2ヵ月ぶりに増加	2.4		-1,134
対ASEAN(注5)	4,826	2ヵ月ぶりに増加	6.2		-1,675

# ●東京港 令和7年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	プラスチック	294	7.8	4.9
主 要 品 目 2	電算機類の部分品	275	-8.5	4.6
主 要 品 目 3	自動車の部分品	256	-20.6	4.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	非鉄金属	144	49.3	2.4	シンガポール
増 加 2 位	化粧品類	172	34.0	2.9	中国
増 加 3 位	医薬品	86	43.6	1.4	中国
減 少 1 位	半導体等製造装置	90	-49.3	1.5	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,554	5ヵ月連続の減少	-6.0	自動車の部分品
対E U(注3)	607	2ヵ月連続の減少	-7.4	電気計測機器
対アジア	3,317	3ヵ月ぶりに増加	3.9	化粧品類
対中国(注4)	1,465	6ヵ月ぶりに増加	8.4	
対ASEAN(注5)	1,037	3ヵ月ぶりに増加	4.1	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	1,202	-0.4	8.8
主 要 品 目 2	電算機類	1,035	21.3	7.5
主 要 品 目 3	通信機	665	90.2	4.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	通信機	665	90.2	4.8	中国
増 加 2 位	電算機類	1,035	21.3	7.5	中国
増 加 3 位	IC	375	26.5	2.7	台湾
減 少 1 位	肉類・同調製品	537	-12.1	3.9	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,180	5ヵ月連続の減少	-3.3	肉類・同調製品	374
対E U(注3)	1,478	6ヵ月連続の減少	-1.0	肉類・同調製品	-870
対アジア	9,857	3ヵ月連続の増加	4.3	通信機	-6,539
対中国(注4)	5,795	3ヵ月連続の増加	5.2		-4,330
対ASEAN(注5)	2,614	2ヵ月ぶりに増加	0.3		-1,577

## ●成田空港 令和7年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,176	22.2	7.4
主 要 品 目 2	科学光学機器	746	-6.0	4.7
主 要 品 目 3	IC	603	-7.1	3.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	557	73.2	3.5	スイス
増 加 2 位	半導体等製造装置	1,176	22.2	7.4	中国
増 加 3 位	非鉄金属	473	33.6	3.0	米国
減 少 1 位	科学光学機器	746	-6.0	4.7	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,845	2ヵ月ぶりに減少	-7.9	科学光学機器
対E U(注3)	1,236	3ヵ月ぶりに増加	12.2	医薬品
対アジア	10,922	21ヵ月連続の増加	14.8	半導体等製造装置
対中国(注4)	5,817	24ヵ月連続の増加	14.4	
対ASEAN(注5)	1,988	12ヵ月連続の増加	8.9	
				非鉄金属

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	1,977	-20.5	13.7
主 要 品 目 2	電算機類	1,480	40.0	10.2
主 要 品 目 3	IC	1,409	-7.5	9.8

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	電算機類	1,480	40.0	10.2	台湾
増 加 2 位	白金族の金属	656	40.4	4.5	南アフリカ共和国
増 加 3 位	原動機	750	24.9	5.2	米国
減 少 1 位	医薬品	1,977	-20.5	13.7	アイルランド

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,036	4ヵ月ぶりに増加	10.3	原動機	-1,191
対E U(注3)	2,763	4ヵ月ぶりに減少	-8.7	医薬品	-1,528
対アジア	6,334	2ヵ月ぶりに増加	4.5	通信機	4,587
対中国(注4)	2,514	5ヵ月連続の減少	-3.2		3,303
対ASEAN(注5)	2,026	5ヵ月ぶりに増加	16.6		-38
				電算機類	

## ●羽田空港 令和7年8月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	346	59.1	83.6
主 要 品 目 2	医薬品	19	-90.2	4.7
主 要 品 目 3	IC	6	-4.0	1.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	医薬品	19	-90.2	4.7	スイス
減 少 2 位	科学光学機器	2	-89.9	0.5	中国
減 少 3 位	映像記録・再生機器	0	-95.8	0.0	ドイツ
増 加 1 位	再輸出品	346	59.1	83.6	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	101	2ヵ月連続の増加	47.2	再輸出品
対E U(注3)	63	4ヵ月ぶりに増加	89.5	再輸出品
対アジア	204	9ヵ月ぶりに増加	1.8	再輸出品
対中国(注4)	105	3ヵ月連続の減少	-14.8	
対ASEAN(注5)	80	2ヵ月連続の増加	39.0	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	258	-63.0	26.7
主 要 品 目 2	医薬品	99	-61.0	10.2
主 要 品 目 3	バッグ類	87	-35.2	9.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	航空機類	258	-63.0	26.7	フランス
減 少 2 位	医薬品	99	-61.0	10.2	英国
減 少 3 位	通信機	32	-68.9	3.3	ベトナム
増 加 1 位	衣類・同附属品	63	15.3	6.5	イタリア

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	105	2ヵ月連続の減少	-10.0	原動機	-4
対E U(注3)	590	2ヵ月ぶりに減少	-45.1	航空機類	-528
対アジア	123	2ヵ月連続の減少	-33.0	医薬品	80
対中国(注4)	37	8ヵ月連続の増加	10.9		67
対ASEAN(注5)	72	7ヵ月連続の減少	-48.3		8
				通信機	

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。